ロゴ

自動的に生成された説明シャツ, 挿絵 が含まれている画像

自動的に生成された説明　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 利用予定ツールの使い方

＜利用予定ツールとは？＞

▼サポート動画

施設と保護者間で、お子様の施設利用予定(入退室予定時刻・お迎え方法)を共有できるツールです。

「デフォルト設定」から、お子様の汎用的な一週間のスケジュールを設定することができます。一度設定すれば週のスケジュールは自動更新されるため、予定の変更がない限り設定しなおす必要はありません。



**3.入退室予定時刻・お迎え方法を入力→登録**

**「一括設定」「個別設定」を使い、入力してください**

QRコードを読み取り、ご覧ください。

（6分27秒）

**2.「デフォルト設定」を選択**

**1. 「利用予定」を選択**

**「個別設定」**

**曜日ごとに入退所時刻が異なるとき**

**「一括設定」**

**複数の曜日で入退室時刻が同じとき**

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

自動的に生成された説明

**※同じ利用予定の日に対しては、**

**「選択日一括設定」を使い、複数日を一括登録することもできます**

クリップアート が含まれている画像

自動的に生成された説明

クリップアート が含まれている画像

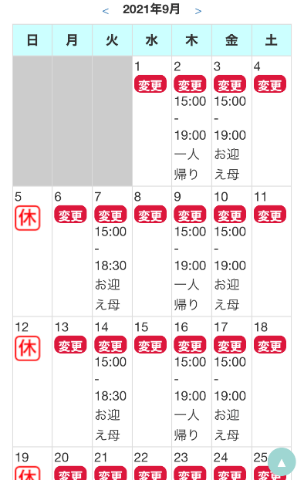
自動的に生成された説明

**4.カレンダー上に、利用予定が**

**入力されていたら登録完了です**

**※欠席の場合は、備考設定から「欠席」を選択してください。**

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

自動的に生成された説明



クリップアート が含まれている画像

自動的に生成された説明

クリップアート が含まれている画像

自動的に生成された説明

**※月をまたいでの複数日選択はできませんので、ご注意ください。**

**利用予定を変更する場合**　　カレンダー上の変更ボタン(赤色)を押すと、変更が可能です。

※**利用日当日の変更で児童館毎に定める時間以前**は、保護者連絡ツールでご連絡ください。

　児童館毎に定める時間以降は、電話でご連絡ください。

ロゴ

自動的に生成された説明 利用予定ツールの使い方

**長期休み版**



＜利用予定ツール(長期休み版)とは？＞

お子様の施設利用予定(入退室予定時刻・お迎え方法)を共有できるツールです。

通常の利用予定ツール「デフォルト設定」とは違う時間帯に、

**期間限定で施設を利用する場合は、こちらの長期休み版をご利用ください。**

QR コード

自動的に生成された説明

**3.期間を指定した後、通常の「デフォルト設定」と同じように**

**入退室予定時刻・お迎え方法を入力→登録**

▼サポート動画

QRコードを読み取り、ご覧ください。

（長期休み版の説明は3分51秒～）

**1. 「利用予定」を選択**

**2.「期間指定入力」を選択**

ダイアグラム

自動的に生成された説明グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

自動的に生成された説明パソコンの画面

中程度の精度で自動的に生成された説明グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

自動的に生成された説明

**※同じ利用予定の日に対しては、**

**「選択日一括設定」を使い、複数日を一括登録することもできます**

クリップアート が含まれている画像

自動的に生成された説明

クリップアート が含まれている画像

自動的に生成された説明

**4.カレンダー上に、利用予定が**

**入力されていたら登録完了です**

クリップアート が含まれている画像

自動的に生成された説明

**※欠席の場合は、備考設定から「欠席」を選択してください。**

**カレンダー

自動的に生成された説明グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

自動的に生成された説明グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

自動的に生成された説明**

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

自動的に生成された説明



クリップアート が含まれている画像

自動的に生成された説明

クリップアート が含まれている画像

自動的に生成された説明

**利用予定を変更する場合**　　カレンダー上の変更ボタン(赤色)を押すと、変更が可能です。

※**利用日当日の変更で児童館毎に定める時間以前**は、保護者連絡ツールでご連絡ください。

　児童館毎に定める時間以降は、電話でご連絡ください。

**※月をまたいでの複数日選択はできませんので、ご注意ください。**